

## 9 平成 27 年度 横浜市立図書館の予算と取組

### (1) 予算

市立図書館 18 館の効率的な運営に努めるとともに、市民の課題解決や暮らしに役立つ情報の提供など、図書館サービスの充実を図ります。

(単位：千円)

下段( )内は平成 26 年度予算額

|  |                          |
|--|--------------------------|
| 中央図書館運営費<br>中央図書館の施設管理・運営、広報、研修等<br>図書館情報システムの運用                     | 677,742<br>(649,496)     |
| 地域図書館運営費<br>地域図書館 16 館の施設管理・運営等                                      | 186,266<br>(199,988)     |
| 調査資料事業費<br>図書館資料の収集・管理<br>図書館資料の整理及び書誌データ管理<br>図書館利用者の調査研究活動の支援      | 267,486<br>(239,276)     |
| 中央図書館利用者サービス事業費<br>中央図書館における資料の貸出・閲覧等のサービス提供<br>中央図書館の視聴覚サービスの提供     | 101,999<br>(95,596)      |
| 山内図書館指定管理事業費<br>山内図書館における指定管理業務の実施                                   | 176,548<br>(176,515)     |
| 地域図書館司書補助業務委託事業費<br>都筑図書館及び戸塚図書館等の貸出・返却業務、及び図書館物流処理について業務委託          | 80,066<br>(68,619)       |
| 図書館サービスポイント・ネットワーク整備事業<br>港南台地区センターを新たな図書館サービスポイントとして整備し、図書取次サービスを実施 | 1,225<br>(1,200)         |
| 地域とともにある図書館事業費<br>地域の各種機関や団体、市民と連携しながら、司書の専門性を発揮した企画事業を実施            | 692<br>(737)             |
| 学校連携・地域連携事業費<br>学校や地域と連携して読書活動を推進                                    | 1,705<br>(1,752)         |
| 図書取次サービス事業費<br>図書館資料の貸出・返却等の図書取次サービス事業                               | 2,847<br>(2,624)         |
| 市立図書館のあり方検討事業費<br>市立図書館の管理運営及びサービスに関する調査検討                           | 251<br>(584)             |
| 合 計  | 1,496,827<br>(1,436,387) |

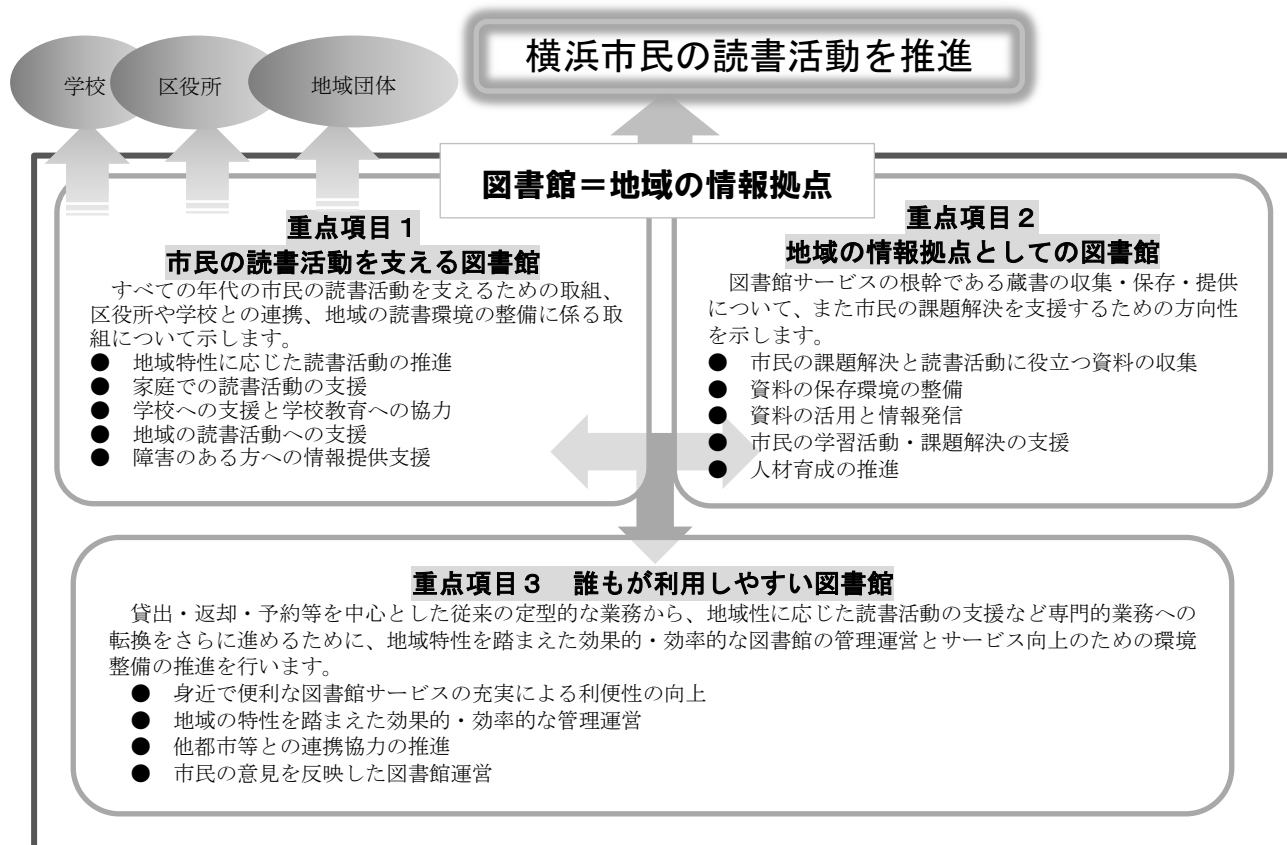
## (2) 横浜市立図書館アクションプラン 平成 27 年度の主な取組

### ア 横浜市立図書館アクションプランの考え方

基本目標：市民の読書活動を支える地域の情報拠点

「横浜市民読書活動推進計画」において市立図書館の役割とされた「地域の情報拠点」にふさわしい場となるために、市民の課題解決に役立つ情報の提供や、レファレンスサービス等の向上によって、図書館としての機能を強化していきます。そして区役所、学校、様々な地域団体等と連携・協働し、地域全体で読書活動を推進することにより、より多くの方が読書に親しみ、読書を楽しむことができるよう取組を進めます。

横浜市立図書館アクションプラン（第2期）の計画期間は平成 27 年度～31 年度です。それぞれの項目を達成するために、各図書館で「図書館の目標」を策定し具体的な取組を進めていきます。



### イ 成果指標

横浜市立図書館アクションプランを通じて「横浜市民読書活動推進計画」及び「第2期横浜市教育振興基本計画」に掲げられる成果指標等の達成を図ります。

| 「横浜市民読書活動推進計画」成果指標（図書館関連部分）達成状況 |                                     | 実績     | 目標     |
|---------------------------------|-------------------------------------|--------|--------|
| 目標                              | 成果指標                                | 26年度末  | 30年度末  |
| 読書活動の担い手の拡大                     | 読み聞かせ、朗読等ボランティアの活動者延べ人数（図書館と連携した事業） | 3,584人 | 3,000人 |
| 地域や学校との連携による図書活用の推進             | 図書館での団体貸出、グループ貸出、学校向け貸出の冊数          | 16万冊   | 24万冊   |

| 「第2期横浜市教育振興基本計画」想定業務量（図書館関連部分）達成状況 |       |  | 実績      | 目標      |
|------------------------------------|-------|--|---------|---------|
| 施策                                 | 重点取組  | 項目                                       | 26年度末   | 30年度末   |
| 施策13                               | 重点取組1 | 読書活動を支えるボランティア向けの講座開催                    | 55回     | 60回     |
|                                    |       | 図書館と地域が連携した企画事業等の実施                      | 35件     | 50件     |
|                                    |       | 区の活動方針に合わせた読書活動団体等とのネットワークづくりのための交流会等の実施 | 10館     | 全図書館で実施 |
|                                    | 重点取組2 | レファレンス（資料相談）受付件数                         | 約25万8千件 | 約28万件   |

## ウ 平成 27 年度の主な事業・取組

### 重点項目 1 市民の読書活動を支える図書館

- 地域特性に応じた読書活動を推進します
  - 各区の読書活動推進目標を踏まえ、区民まつりへの参加や講演会等の読書推進イベント等、区と連携した事業を推進します。
- 家庭・地域での読書活動を支援します
  - 家庭での読書習慣を身につけるため、親子向けおはなし会・おはなし会、保護者・保育者・読み聞かせボランティア等を対象とした読み聞かせ講座などの企画事業を実施します。
  - 地域の読書活動を支援するため、地域文庫や読み聞かせグループにおける図書館資料の活用をすすめ、団体貸出・グループ貸出の利用を促進します。
  - 読書推進に関わる講座の開催により、地域で活動するボランティアを育成・支援するとともに、ボランティアと協働した事業を実施します。
  - 地域の読書活動団体等の交流会を実施し、読書に関わる団体のネットワーク作りを支援します。
- 学校への支援と学校教育への協力を推進します
  - 学校連携事業を推進し、学校司書をはじめとした教職員への支援のほか、学校教育や学校での読書活動を支援します。
- 障害のある方への情報提供を支援します
  - 録音図書の制作と国立国会図書館「視覚障害者用データ送信サービス」へのデータ提供をすすめ、視覚に障害のある方の読書環境を整備します。

### 重点項目 2 地域の情報拠点としての図書館

- 市民の課題解決と読書活動に役立つ資料を収集します
  - 区の地域性を踏まえ、館の資料収集計画に基づき、必要とされる資料を計画的に収集します。
  - 課題解決・学習支援のための蔵書の充実や、市民の多様な情報要求に応え得る幅広い資料の収集に努めます。
  - 地域資料の収集、寄贈資料の受入を積極的に推進します。
- 図書館の資料を活用し、情報発信を進めます
  - 図書館の資料を活用し、地域団体等と連携した企画展示等を実施します。
  - デジタルアーカイブ「都市横浜の記憶」のデータ充実など、地域資料のデジタル化を推進します。
  - 児童書に関する情報発信（ホームページの充実、児童書購入選定のための参考情報を学校司書等へ提供）を推進し、子どもの読書活動に関わる大人を支援します。
- 市民の学習活動・課題解決を支援します
  - レファレンスの調査過程や回答を事例として編集し、図書館情報システムでの公開を進めます。
- 人材育成を推進します
  - 選書・レファレンス・図書修理・児童サービス等の専門能力の向上のために職員研修を実施し、参加を推進します。

### 重点項目 3 誰もが利用しやすい図書館

- 身近で便利な図書館サービスを充実し利便性を向上させます
  - 市民利用施設での図書取次サービスのモデル事業として港南台地区センターでの図書取次サービスを開始します。
- 地域の特性を踏まえた効果的・効率的な管理運営を推進します
  - 山内図書館の指定管理者による運営について、運営評価委員会を開催します。
  - I C タグ導入検討のためのセキュリティゲートの試行のため戸塚図書館での実証実験をします。
- 市民の意見を反映した図書館運営を進めます
  - 図書館で活動するボランティアとの懇談会を実施し、円滑な図書館運営ができるよう意見交換します。

それぞれの具体的な取組を示した「図書館の目標」は、館内で掲示しているほか、ホームページで公開しています。

URL <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/unei/mokuhyou/>